



サーバス九州

日本サーバス九州支部会報

No.161

2014年6月25日発行

九州支部長

サクラ、ツツジ、ショウブと続いた花の競演もアジサイに引き継がれ、今は各地で「アジサイウォーク」や農産物市が企画され、盛況なようです。この平和を！ この自然を！

サーバス九州支部会報 161号（2014年6月号）をお届けいたします。
6月号には以下の内容を載せています。

- 1 サーバス九州秋例会のご案内
- 2 東南アジアサーバスミーティング参加報告
- 3 トラベラー受け入れ報告
- 4 シリーズ世界一周の旅—その4—
- 5 お知らせとお願い<日本サーバス関係><サーバス九州関係>
- 6 サーバス九州現況
- 7 サーバス九州連絡先等（常掲）

1. サーバス九州秋例会のご案内

前号でも紹介しましたが、大分県の会員有志が湯布院に「下見」に行ってくださいています。とってもいいところ見たいですよ。湯布院は秋の訪れが早いとか。つるみ山荘の定員は40人。もし、その数を越えそうだったら、湯布院に別荘をお持ちの会員さんがご自分の別荘も提供して下さるそうですので、安心してお申し込みください。秋の一日、みんなで自然と文化交流を満喫しましょう！

期日：2014年9月27日（土）～28日（日）午後4時～翌日昼食まで。

場所：大分県湯布院・佐伯市つるみ山荘（全館館借り切り予約）

参加費：1泊2食、温泉付き7000円（宿泊代+夕食+飲み物+朝食+その他）
夕食はセルフクッキングです。
みんなでバーベキューを楽しみましょう。

申し込み：8月20日ごろまでに下記宛にご連絡ください。（いずれも可）
支部長 または、K.Cさんに直接申し込みを（連絡先はホストリストでご確認を）

詳細は会員用専用ページの九州支部会報No. 161をご覧ください。

外国との交流：

韓国プサン・チェジュ、台湾に案内を出しました。

早速、台湾の台北支部長を含め3人の参加申し込みがあります。

秋例会前後にトラベラーからのホスト依頼があると思います。事前をお願いをしますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

異文化交流：

昨年は男性を中心とした「ノミネーション」と女性を中心とした「民族衣装のファッションショーと着せ替えっこ」、「お謡い」、「Bon Dance」、「フォークダンス」etcを楽しみましたが、今年も何かいい交流プランをお考えください。日本舞踊、フラダンス、太極拳、即席お茶席・・・みなさんいろいろやっていらっしゃるのではないのでしょうか。発表会ではなく、お楽しみ交流ですので、お気軽にお考えください。（佐賀チームはオカリナが出るかな～）

2. 東南アジアサーバスミーティング参加報告

（福岡会員 T.Y）

3月21日から23日までタイのプーケットでのSEA meeting（South East Asia）の会議に夫と参加しました。会議に参加するというよりもタイに行きたかった事もあり、メンバーとの交流を兼ねて行ってきました。

シンガポール経由でプーケットまで待ち時間を入れて10時間はかかりました。会議の都合で前日の20日に出発しました。ほかのメンバーは次の日21日の16時にホテルに到着予定なのでそれまでの間、海辺を散策したり、タイ式のオイルマッサージを受けました。気持ちよくまた痛くもありスッキリしました。500バツかかりました。（後でみんなに話したら高い、旅行者向けの値段だと言われました。）

ロビーで待っていたら16時に皆がマイクロバスで到着し、何名かは個人の車で、その場で自己紹介しあって、不思議なもので何年も前からの知り合いのような感じで、すぐその場で打ち解けました。ちょっと休憩のあと、バスで1時間半位の所にある美しい日の入りが見られるので有名なKata-Karon View Pointに行きました。一帯はすごい人が集まっていました。ホテルに戻って近くのレストランで夕食。（14名）

次の日の朝は係の人が買い出しに行っているいろいろなタイフードを買ってきてくれてテラスで朝食です。



会議は8時半から25名が出席と聞いていましたが、数人のキャンセルがあつて17名でした。タイ、マレーシア、中国、日本です。ベトナムから3名出席予定でしたが、不幸があつたとかで誰も来られませんでした。

自己紹介から始まり、各国の状況、サーバストラベラーの受け入れ報告など、トラベラーも余り来てないようです。一人のタイのメンバー宅はベルギーからの二人を受け入れたとか。マレーシアのR.Cご夫妻から、T.Rさんを知っていますかと聞かれ、びっくりしました。Tさんに九博に連れて行ってもらったと言っていました。現在タイのメンバーは38名、マレーシアは35名だそうです。メンバーが

なかなか増えないようでタイでも一人入会したけど、一人退会したとか。日本と同じようです。

Meeting の後は、車でプーケット old town のフードコートに昼食を食べに。すごい人がやがやした所でした。注文の仕方やお金の払い方などタイのお世話役の N さんが面倒を見てくれました。博物館に行ったり、夜はまた別の海岸 Khao Rang にサンセットを見に、そこはたくさんの露店が出ていて、みんなでいろいろ買い込んで、浜辺にごさを敷いてピクニックをしました。タイは食材が豊富で、珍しい果物が多いです。果物の王様、ドリアンやマンゴステインなど味わいました。この日はポルトガルの風情を感じる古い家並みの Old Town のホテルに泊まりました。



次の日の朝（23日）は何組かの人たちが帰国したり、タイの各地に戻って行きました。ホテルに残った、三人のマレーシアの人たちと行動を共にしました。夜はこちらで言えばディズニールランドの様な所で9時から Phuket FantaSea という大掛かりなショーがありマレーシアの人たちと行ってきました。2,000人ぐらい入る大きなホールで舞台では、タイの古典の踊りや本物の象が10頭ぐらい芸を見せてくれました。いろいろな国からの観光客で会場は満員でした。団体旅行や、個人のサーバス旅行では行けないような所に案内してもらいました。メンバーの人たちと一緒に行動した3日間はとても貴重な日々でした。

3. トラベラー受け入れ報告

メールやはがきでトラベラー受け入れ報告をいただいています。福岡の T. N 会員のはがきを紹介します。

「・・・（前略）・・・。アンとは1歳違い。初対面という感じは全くなく、家の近く（まだ自然がいっぱい）をゆっくりお話ししながら散策し、彼女の焼いたホットケーキもいただきました。大宰府もたいへん興味深そうでした。素敵な体験を感謝しております。」

4. シリーズ「世界一周の旅」（その4「旅の3日目～11日目」）

<ネパール>

熊本 T. A 会員

デリーからカトマンズに到着したのは朝の9時。ほとんど眠れない夜を過ごし飛行機では爆睡でした。カトマンズ空港は赤レンガで出来た小さな建物でした。空港で25ドル払ってネパールのビザを購入し、タクシーでホテルへ移動。初めて訪れるネパール、ドキドキしながら景色を眺めました。空港を出てしばらくするとアスファルトの道は無くなり、凸凹した道が増え、砂埃が酷くなってきました。建物も砂埃で汚れていて、空気が悪い・・・、思わず口元をスカーフで押さえました。緑が多くて空気が美味しいかと持っていたのでイメージが違いました・・・。

本日泊まるお宿は街中の土産物屋やレストランなどが多い通りにありました。一泊ツイン500円の「Shree Tibet Family Gest House」。こんな安くて大丈夫だろうかと思いましたが部屋は清潔でシャワー・水洗トイレ付。そして日本語の話せるスタッフがいて、宿泊している間いつも「お茶がいいですか？ コーヒーがいいですか？」と何度でもお茶をご馳走してくれ、私たちの気に入りのホテルとなりました。到着時ロビーに日本語堪能な旅行会社のおじさんがいて、その

旅行会社で8日間のツアーを組むことになりました。もっといろいろ調べて自分たちの旅を考えたい思いもありましたが、ネパールの滞在が10日間で旅行会社を回る手間などを考えてこちらにお願いしました。私たちの旅行内容は以下の通りです。

- 4/11 ナダルコット、トレッキング。頂上のホテルに一泊。ガイド付き
- 4/12 ナダルコットの帰り道でパシュパティナート(シバ神を祭ったヒンズー教のお寺という古都)を観光
- 4/13 チトアン国立自然公園へバスで移動 チトアンに2泊
- 4/15 チトアンからポカラへバスで移動。ポカラに3泊
- 4/18 ポカラからカトマンズへ飛行機で移動
- 4/19 カトマンズからインドのバラナスへ飛行機で移動

以上の飛行機代を含めて一人600ドルだったと思います。日本円で考えると安いですが、カトマンズの生活水準を考えると高いのか安いのか・・・。まあとにかくネパール滞在中の計画が立ったので、早速カトマンズ観光と食事をしに出かけました。

まずはチベット仏教の聖地、「ボードナート寺院」へ「世界最大のストゥーバ(仏塔)」を見に行きました。ホテルのスタッフに教えてもらった値段でタクシーと値段交渉に挑戦してみますが、なかなか安い値段では乗せてくれません。結局250ルピー(1ルピー1円くらいでした)で交渉して移動。寺院に到着すると、道の向こうに仏塔の顔が見えました。青い空に白い仏塔、その周りを歩くチベット仏教の人々。赤い袈裟を着た僧侶やチベットの民族衣装を着ている人たちもいます。急に宗教色が強くなって、テンションが上がりました。私たちも彼らに習って一緒に歩いてみました。

「五体投地」する人はさすがに仏塔の周りにはいませんでしたが、別の壁で囲われた場所に「五体投地」をする場所が設けられていて、一心に祈りを行っている人を見ました。私は仏教徒ですがほとんど宗教心を持ち合わせていないので、何がこんなに熱心にさせるのだろうと思ってしまいます。その後訪れるインドのガンジス川の祈りもそうですが、人々の祈る姿はとても美しいなと思いました。

翌日はナダルコットへのトレッキング。日本語堪能なGさんが2日間同行です。ナダルコットは2100mの山で、途中美しい段々畑や小さな集落があり人々の生活を垣間見ることが出来ます。また頂上からは天気がいいとヒマラヤ山脈を見ることが出来ます。私たちはハアハア言いながら予定の1.5倍の時間を掛けて登りましたが、運動靴で4000~6000mくらいの山は普通に登るGさんにとっては丘のようなものだったようです。

Gさんは田舎の出身で、両親は農家だそうです。14歳のときにカトマンズに来て住み込みの仕事をはじめましたが、24時間労働に対し100円しかもらえない過酷な労働だったそうです。そうやって仕事をしているうちにオーナーに見込まれ勉強をすすめられ、自力で日本語も勉強して(学校には3ヶ月くらいしか行ってないらしい)、今のように日本語が話せるガイドとなったそうです。1年間アメリカに語学留学した自分よりも流暢に日本語を話しているGさんに感心しました。いつか裕福な生活がしたいと思う気持ちの強さを感じました。

夕食で私たちがビール飲んでいたときの事です。Gさんにもビールを進めましたが飲もうとしないので理由を聞くとヒンズー教の彼は、飲酒は出来ますが飲むときは気の許せる友人と一緒にするときしか飲まないそうです。それはもしお酒を飲んで何か失礼な行動をとったらとても恥ずかしいことだからということでした。日本だと失礼な行動をした時、酒のせいにしてしまいがちですが、ヒンズー教の世界ではそれは許されないようです。なかなか興味深いですね~。

ネパール旅行の間、ホテルやガイドなど数人としか話をしていませんが、ネパール人の印象としては勤勉で真面目、素直な人が多いように感じました。きっと私たちが会ったネパール人はいい人が多かったからでしょう。

まだまだネパールのお話はありますが今日はこの辺で……。 (このペースだとこの連載、いつ終わるか分かりませんね……。スピードアップした方がいいかな？皆さんの意見を聞かせてもらえたらうれしいです。)

5. お知らせとお願い等々

<日本サーバス関係>

1 ロシアサーバスからのお尋ね

日本サーバスのホストリストオーディネーターから以下のメールがきました。

サーバスロシアが日本からロシア・東ヨーロッパにサーバストラベルを希望する会員がいるかどうか聞いて来てきているそうです。みなさまいかがでしょうか。支部長にお返事いただければ転送します。

“Please tell me, how is Servas Japan? Are there members interested in visiting Russia or Eastern Europe?”

2 国際会議 (SIGA=Servas International General Assembly)

国際サーバスの会報 (メールで送信) にも載っていましたが、3年に1回開催されるサーバス国際会議の日程場所が決まったようです。あらためて紹介します。

期日:2015年10月10(土)~10月16日(金)

場所: Aotearoa, New Zealand

北島にあるオークランドから少し南に行ったところで行われるようです。

一週間も会議?とびっくりされる方もあるかもしれませんが、会議に出て投票権を行使できるのは各国1名の代表者(delegate)のみ、つまり、他はオブザーバーです。オブザーバーも自由に会議に参加できますし、発言もできますが、会議に参加せずに、各自の自由・自主プログラムにしてもだれからの咎めありません。(余談ですが、筆者はポーランドでのSIGAに初参加でしたが、時々会議に出て、疲れたら自主プログラムで、森の中をwalkingしたり、気があった人とロビーでおしゃべりをしたりしました。)オブザーバー参加者を対象にいろいろなアクティビティも企画されますので、それに参加するのも面白いです。(筆者はカヤックでの川下りを生れてはじめて体験しました!)多くの国からメンバーが集っているのでその方々と休み時間や食事時に交流できるのも楽しみです。英語が共通語っぽいですが、話せない人も何人もいらっしゃいました。

来年の初めごろから参加の件も具体化してくるのではないのでしょうか。興味があればご予定を!

3 東北支援プログラム

前号でもお知らせしましたが、東北支援の一環です。被災地復興として「荒れ地に水仙を!」の取り組みを応援するため、水仙の球根がありましたら、ご協力ください。

送り先住所: 日本サーバスWebサイトの会員専用ページの九州支部会報No.161

をご覧ください

4 2015 年国内会議

前号と同じ内容ですが、再掲載します。

来年 3 月の日本サーバス国内会議を九州支部が担当します。以下の計画で進める予定です。よろしくお願ひします。

2015年九州支部「春の集い」と日本サーバス国内会議開催(案)

九州支部会議（「春の集い」：期日：2015年3月14日(土) 午前10時～12時

日本サーバス国内会議：期日：2015年3月14日(土) 午後1時30分～5時30分
2015年3月15日(日) 午前9時～12時

懇親会（役員＋地元会員）：2015年3月14日(土) 午後6時～8時

会場：西南大学コミュニティセンターで会議、レセプション室で懇親会

国内会議で現地が行う仕事：①会場確保 ②会場準備 ③受付、湯茶等の接待
④会議記録者2名選出 ⑤会議議長選出 ⑥写真撮影

（備考）宿泊手配は各自で行っていただきます。会議後のフィールドワークはオプション（支部の意向で決定可ですが、支部会議ではせっかくだから「官兵衛フィールドワーク」や「蒙古防塁見学」などを入れたらという「お・も・て・な・し」案が出ていました。プロジェクトチームをつくりませんか？）

できるだけみなさんに負担が少なく、かつ、国内サーバスのメンバーとの交流を楽しんでいただける方法を模索したいと思います。よい思いつきを提案いただければ幸いです。

<九州支部関係>

1 facebook

facebook をされている方も多いと思います。サーバス九州のみなさんにお知らせしてもいい方のご連絡ください。会報でご紹介します。

ちなみに今、筆者が覗かせていただいているのは大分の M. T 会員さんの FB と熊本の T. H 会員が担当されている KUMAMON'S kumamoto Diary の FB です。お寺や英語の勉強にもなっています。ありがとうございます。みなさんも FB を訪問されては？

2 2014 年会費納入依頼

何回か全体で、または個別にお願いをしていますが、2014 年の会費の納入をお忘れになっていらっしゃる方がいるようです。「お忙しいんだろうな・・・」、と事情を推測しつつも、役員の大きな仕事の一つは預かっている会計関係をきちんと管理していくことだと自分たちに言い聞かせ、何回もお知らせをしています。納入について不明な方はどうぞ、ご遠慮なく会計担当者(Y. K 会員)までお問い合わせください。このメールの最後に口座番号、連絡先を常掲していますので、ご覧ください。年会費は 3,000 円です。よろしくおねがい致します。

6. サーバス九州現況

サーバス九州現況（2014 年 6 月 25 日現在）

会員数 60 家族

<内訳：大分 15、熊本 6、佐賀 4、長崎 10、福岡 14、宮崎 11>